



2022年4月22日

各 位

会 社 名 株式会社ヤマト  
 代表者名 代表取締役社長執行役員 町田 豊  
 (コード番号: 1967 東証スタンダード市場)  
 問合せ先 取締役執行役員管理本部長 藤井政宏  
 (TEL 027-290-1800)

## 業績予想および配当予想(増配)の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年4月27日に公表した業績予想および年間配当金の予想について、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

## 記

## 1. 2022年3月期通期連結業績予想数値(2021年3月21日~2022年3月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	43,500	2,930	3,230	2,180	84.19
今回修正予想(B)	45,570	3,670	3,890	2,750	107.19
増減額(B-A)	2,070	740	660	570	—
増減率(%)	4.8	25.3	20.4	26.1	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	43,767	3,081	3,369	2,288	88.96

## 2. 2022年3月期通期個別業績予想数値(2021年3月21日~2022年3月20日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	38,000	2,480	1,680	65.31
今回修正予想(B)	40,180	3,210	2,320	90.43
増減額(B-A)	2,180	730	640	—
増減率(%)	5.7	29.4	38.1	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	38,176	2,606	1,770	68.82

## 3. 業績予想の修正の理由

(連結業績)

通期連結累計期間の業績につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による営業活動の自粛、建築工事の一部休止や着工の遅れ等の発生、民間企業を中心に設備投資等の延期による受注への影響を勘案し業績予想を策定しておりましたが、水処理プラント、冷凍・冷蔵の売上高が順調に推移し、また、生産システムの合理化等により、工事採算性が改善し、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表予想を上回る見込みであります。

(個別業績)

通期個別累計期間の業績につきましては、連結業績と同様の状況にあり、売上高、経常利益、当期純利益が前回発表予想を上回る見込みであります。

#### 4. 配当予想の修正

	年 間 配 当				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2021年4月27日発表)	円 銭 —	円 銭 0 00	円 銭 —	円 銭 15 00	円 銭 15 00
今回修正予想	—	—	—	25 00	25 00
当期実績	—	0 00	—		
前期実績 (2021年3月期)	—	0 00	—	15 00	15 00

#### 5. 配当予想の修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を最重要政策として位置づけ、企業体質の強化を図り、経営環境の変化に対応できるよう内部留保の充実を図りながら、株主の皆様に対しては業績に裏付けられた適正な利益還元に努めていくことを基本方針としています。

2022年3月期の期末配当につきましては、生産システムの合理化等への設備投資効果が安定的となったことから当初予想の1株当たり期末配当金15円から10円増配の25円といたします。

なお、本件につきましては、2022年6月15日開催予定の第77回定時株主総会に付議する予定であります。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報や予測等に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想値と大きく異なる可能性があります。

以 上